

平成30年度
安全大会



株式会社 光 栄

平成30年7月7日（土）
会場 市民交流プラザ ゆめりあうじ

式 次 第

- | | |
|---|---------------|
| 1. 開会宣言 | 13:30 ~ 13:35 |
| 2. 開会の挨拶 | 13:35 ~ 13:45 |
| 3. 社員紹介、挨拶 | 13:45 ~ 14:00 |
| 4. 協力業者紹介 | 14:00 ~ 14:10 |
| 5. 当社現場の紹介・安全の取組み他 | 14:15 ~ 14:45 |
| ～～ 休憩 ～～ | 14:45 ~ 15:00 |
| 6. 講話・・・・・・・・大鉄工業株式会社 建築支店
安全推進部長 小畑 様 | 15:00 ~ 15:45 |
| 7. 優良表彰 | 15:45 ~ 15:55 |
| 8. 安全宣言 | 15:55 ~ 16:05 |
| 9. 閉会の挨拶 | 16:05 ~ 16:15 |
| 10. 閉会宣言 | 16:15 ~ 16:20 |

平成30年度 株式会社 光栄 安全大会 出席者名簿

(敬称略)

1. 来賓

大鉄工業株式会社 建築支店 安全推進部長 小畑 一成

2. 主催者

株式会社光栄 代表取締役 宮本 実

株式会社光栄 社員

株式会社光栄 安全協力会 会長 株式会社熊本建設 代表取締役 熊本 幸一

3. 出席者

アクト警備保障株式会社

株式会社アクト・ファクトリー

株式会社イケモト

株式会社インテリアイトウ

株式会社沖潮開発

株式会社輝コーポレーション

株式会社熊本建設

グラウンドゼロ

西賀工務店株式会社

佐野基工株式会社

シマ産商株式会社

株式会社清水組

住美企画有限会社

新栄鉄筋工業

有限会社千萬工業

ソガ工業株式会社

株式会社タイセー

株式会社竹上建設

株式会社ちきりやガーデン

西岡化建株式会社

橋村ファスナー工業

阪神建工株式会社

光工業株式会社

株式会社豊和

株式会社マンケン

株式会社南工業

山崎金属株式会社

株式会社ワタナベ総建

(五十音順)

当社の現場紹介

工事名	: 東淀川駅橋上化工事
元請名	: 大鉄工業(株) 建築支店
現場担当者(職長)	: 山原 修幸
工事概要	: JR西日本と大阪市共同で東淀川駅付近の『開かずの踏切』を廃止し安全安心に利用できる自由通路を設置し、これに合わせた橋上駅の工事である。
担当工事内容	: 土工、地業、コンクリート工事、外構工事他



全体(西側)



全体(東側)



柵外(東側)



柵内(下りホーム)



ホームからホーム外へのガラクタ搬出状況

当現場で重点的に行っている安全の取組み

・日々の作業員の体調管理

※朝礼後のKY、昼礼後のKYの時に各作業員への声掛けや顔色を確認し、体調が悪そうな者がいないか確認しています。

・作業に適した保護具・工具の使用徹底

※各作業において必要となる保護具や工具がありますが、きっちり着装使用して作業する様確認しています。

現場担当者(職長)の当現場への安全に対する意気込み(何を目標にしているか等々)



・この現場では事故を起こさない!!! ケガをさせない!!!という思いを常に持ち
各作業において、近道行為で楽をして不安全な行動に向いていないか、
また、各作業員が作業内容を理解せず危険となる作業をしていないか等
を日々確認して作業に望んでいます。

過去の工事における失敗談、ヒヤリハット

・線路際のヤード内作業で、作業員が長尺の資材運搬を一人で行い、資材の方向を変えようと振り回した時に、
資材の長さが分かっておらず、危うく線路内へ資材が入りそうになった。

その失敗で学んだ事、活かされた事は・・・

・非営近作業であっても、特別な場所(線路際、ホーム上)で作業をしているという意識を常に持ち、
その事を作業員一人一人に伝え、理解させなければならぬと思いました。

また、『こうすれば、安全に作業できる』、でも『こうやれば、もっと安全に作業ができる』のではと、
日々考えながら作業を行うという事を学びました。

当社の現場紹介

工事名	: 木幡駅昇降設備新設他
元請名	: 大鉄工業(株) 建築支店
現場担当者(職長)	: 小久保 浩平
工事概要	: 京都府宇治市にある奈良線の駅の一つであり、奈良線複線化事業にも伴って、駅のバリアフリー化等の工事(EV新設、トイレ改修、こ線橋改修 駅設備改修)を行っています。
担当工事内容	: 基礎工事一式、外構工事他



西側



着手前(2017年5月)

現在(2018年6月)



東側



既設物を取壊し
掘削して..



鉄筋を組立て
検査を受けて
型枠を建てて..



生コン打設して
鉄骨を建て..



内外装仕上げ
現在まで..



当現場で重点的に行っている安全の取組み

・場内整理による安全通路の確保

※場内が非常に狭いため、資材の置き方・整理の仕方です安全通路が確保出来なくなってしまうので、そうならない様意識しながら整理し、作業を進める様にしております。

・車両搬出入の時間調整、連絡入場の徹底

※駅前道路は狭く、なおかつ朝夕の通学時間帯は学生が非常に多いので、接触事故防止の為に車両搬入の時間を調整し、また入場前には連絡して駅前の状況を確認し入場しております。

現場担当者(職長)の当現場への安全に対する意気込み(何を目標にしているか等々)



・入社以来、駅関係の仕事に常時携わって来ましたが、それぞれの現場(駅)で色々な特情があり、その様な中でケガや事故を起こさない・起こさせない為に、日々の場内整理・跡確認をしっかり行い、作業環境を整えて作業が出来る様に心掛けております。また、ほとんどの方が私より年上の方で少し遠慮がちになってしまうのですが、安全に対して年齢は関係ないので、『ダメ』な事は『ダメ』と言える様もっと勉強して知識をつけたいと思います。

過去の工事における失敗談、ヒヤリハット

・ある作業員にベビーサンダーを使用して鋼材を切断する様に指示したが、保護メガネを着用せずに鋼材を切断しており、すぐに着用する指示をしましたが、私が気付かずにそのまま作業をしていたら、何か事故が起きていたかもしれませんでした。

その失敗で学んだ事、活かされた事は・・・

・分かっているだろうという考えで、保護具着用の事までは伝えずに作業をしてもらいましたが、「分かっているだろう」とか「一回伝えたから大丈夫だろう」という考えは捨て、何回も何回も同じ事を伝えて安全に作業をしてもらう様にしていこうと思いました。

当社の現場紹介

工事名	: 北陸新幹線、足羽川橋りょう他
元請名	: 前田建設・アイサワ工業・前田産業共同企業体
現場担当者(職長)	: 土井 大輔
工事概要	: ①金沢から敦賀間の北陸新幹線整備工事 ②北陸新幹線整備工事のうちJR在来線の営業線近接工事
担当工事内容	: 本工事(杭打ち工事等)を行う前のヤード整備



①5BL



②7BL



③右岸ヤード



朝礼・KY風景



当現場で重点的に行っている安全の取組み

・作業員一人一人への声掛け実施

朝礼の時から作業が終わるまで常に声掛けを行い、作業員の体調面や精神面の不調をいち早く感じ取り、事故につながる危険な行動や行為を未然に防止する様心掛けています。

それと同時にチームワークを図り気持ちを一つにして現場を盛り上げる事で、互いに不安全な行動に対して注意深く上下関係にとらわれることなく『危ない』や『その作業待って』と声を掛け合えられる雰囲気作りを心掛けています。

現場担当者(職長)の当現場への安全に対する意気込み(何を目標にしているか等々)



・危険箇所は日々変わるもので、事故や災害は色々な要因に左右されますが、その中でも特に人(作業する者)と作業環境が事故に直接的に影響すると考えております。現場をどれだけ整備しても、そこで作業し物づくりをするのは最終的に人であり、その一人一人の精神面や体調面を安定させる事が一番重要だと感じているので、私は常に仲間や元請けの方と会話・協議してコミュニケーションをはかり、安全に対しては厳しい考えが持て、共に現場での苦しみや楽しみが分かち合える現場を目指しております。

過去の工事における失敗談、ヒヤリハット

・当現場で地盤改良の為、掘削作業をしていたら不明管が現れ重機で引掛けてしまい、もう少しで切断しそうになりました。

その失敗で学んだ事、活かされた事は・・・

・他現場でも経験する事ですが、事前の打合せでは埋設物が無いと聞いていても、逆に何かあるはずという事を予測しながら掘削作業をしなければならなかったです。工期や工程に多少影響はありますが、無いと聞いていても破損させてしまつては、『あの時やっぱりもっと確認しておけば良かったなあ』と、後で悔やまれるので、これからは『ちょっと待って。確認しよう』と声に出してみんなに伝え、安全に作業を進められる様にしていきます。

- ・ 当社の安全衛生方針

『 安全を最優先した作業計画を立て、それを実践する 』

- ・ 平成30年度全国安全週間 スローガン

『 新たな視点でみつめる職場
創意と工夫で安全管理
惜しまぬ努力で築くゼロ災 』

本日も 無事故・無災害で

ご安全に！！

MEMO
